

ウェルビーイングを考える

～ みんなで踊りを：自然から“いのち”へ～

当財団は、アジア・オセアニア地域の環境問題解決へ取り組む小規模活動に対して毎年支援を続けています。その活動の一環として、毎年環境シンポジウムを開催しています。12回目の開催となる今回は、自然という抽象度の高いものではなく、具体的な「いのち」へフォーカスしたいと思います。英語ではLife、生活や生き方なども指しますが、最近では「ウェルビーイング」を目標に掲げるようになりました。人々が持続的な幸福を目指していこうとする考え方ですが、人間のみを主体として取り組んでも思い描く幸福は得られません。より多くの「いのち」と共感しながら共に生きていくことが必要だと思います。その辺りを皆さまで考えたいと思います。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



©Expo 2025

参加費無料

- ・会場 60名(事前申込制)
- ・ライブ配信(申込不要)

2024年11月19日(火) ウェスティンホテル大阪
2階 オリアーナ

13:30～16:50 (開場13:00) 同時配信 YouTube

- プログラム
- | | | |
|---------|-------------|---|
| 13:35 | 開催挨拶 | 財団理事長 岡橋 達哉 |
| 13:40 | 趣旨説明 | 総合地球環境学研究所・上廣環境日本学センター・客員教授
(財団環境事業選考委員長) 阿部 健一氏 |
| 13:50 | 基調講演① | 「 <u>アートが生み出す共感とエネルギーの場</u> 」(仮題) |
| (休憩10分) | | 金沢21世紀美術館 館長 長谷川 祐子氏 |
| 14:40 | 基調講演② | 「 <u>脱炭素先行地域・生駒市における
カーボンニュートラル実現と歩いていけるまちづくり</u> 」 |
| | | 奈良県生駒市 市長 小紫 雅史氏 |
| 15:20 | 事業発表 | 「 <u>レッサーパンダに最適な森を求めて
～地域住民参加型保全活動の可能性～</u> 」 |
| (休憩10分) | | 大牟田市動物園 企画広報・教育担当 富澤 奏子氏 |
| 16:00 | パネルディスカッション | ◎パネリスト 長谷川 祐子氏、小紫 雅史氏、富澤 奏子氏
◎コーディネーター 阿部 健一氏 |

登壇者

長谷川 祐子 氏 (はせがわ・ゆうこ)

金沢21世紀美術館 館長、東京藝術大学 名誉教授
総合地球環境学研究所 客員教授、
公財)国際文化会館 アート・デザイン部門プログラムディレクター
キュレーター/美術批評。京都大学法学部卒業。東京
藝術大学美術研究科修士課程修了。水戸芸術館学
芸員、ホイットニー美術館客員キュレーター、世田谷美
術館学芸員、金沢21世紀美術館学芸課長及び芸術
監督、東京都現代美術館学芸課長及び参事を経て、

2021年4月から現職。犬島「家プロジェクト」アーティストティック・ディレクター。
文化庁長官表彰、ブラジル文化勲章、フランス芸術文化勲章オフィシエ
(2024年)を受賞。これまでイスタンブール、上海、サンパウロ、モスクワ、
タイなどでのビエンナーレや、フランスで日本文化を紹介する数々の国際展
を企画。国内では東京都現代美術館にて、ダムタイプ、オラファー・エリアソ
ンなどの個展を手がけた他、「東京アートミーティング」シリーズを共同企画。
主な著書に、『キュレーション 知と感性を揺さぶる力』など多数。

富澤 奏子 氏 (とみさわ・かなこ)

大牟田市動物園企画広報・教育担当
九州大学非常勤講師、国際動物園教育者協会理事

横浜国立大学大学院卒業。環境学博士。
これまでに国際種情報システム機構アジア/太平洋地
域コーディネーター、公益社団法人日本動物園水族
館協会国際情報担当官等を務める。国際会議への出
席多数。多数の国々とのネットワーク構築を手がける
他、国内外において、動物園水族館に関する各種トレ
ーニングを実施。現在は動物園における広報業務や教育活動についても知
見を深め、動物園の可能性を模索中。当財団の環境助成「題目：ネパール
におけるIoTセンサシステムを活用したレッサーパンダ生息地の環境保全、
ならびに環境教育の推進」を活動中。(2023年4月～)

小紫 雅史 氏 (こむらさき・まさし)

奈良県生駒市 市長

1974年生まれ。一橋大学卒業後、1997年環境庁
(現環境省)入省。ハイブリッド自動車のグリーン税制
などに従事したほか、外交官として、米国ワシントンDC
の日本国大使館に勤務。2011年8月全国公募により
生駒市副市長に就任し、2015年4月から生駒市長に
就任(現在3期目)。「まちづくりはひとづくり」の方針

の下、公務員試験の廃止やプロ人材の公募、副業推進などに取り組むほか、
SDGs未来都市及び政府の脱炭素先進地域にも認定。現在、市民と行政
が汗をかく「自治体3.0」のまちづくり、「みんなで創る!日本一楽しく住みや
すいまち『いこま』」の実現に向けて奮闘中。主な著書に『10年で激変する!
「公務員の未来」予想図』、『地方公務員の新しいキャリアデザイン』、『ま
ちのえき~歩いていける拠点づくり~』など

阿部 健一 氏 (あべ・けんいち)

総合地球環境学研究所・上廣環境日本学センター・客員教授
(財団環境事業選考委員長)

京都大学東南アジア研究センター、国立民族学博物
館、総合地球環境学研究所教授等を経て同研究所
名誉教授。現在は「上廣環境日本学センター」の客
員教授を務める。専門は環境人類学・相関地域研究。
東南アジア熱帯林で生態学的調査を続けるうちに、
森と人、さらには自然と人の関係に興味をもつように

なる。その後、環境学に転じたが、自然と人の関係がいびつにゆがんできた
のが地球環境問題、との考えが研究の根底にある。世界水フォーラムにお
いてユネスコとともに「水と文化多様性」のセッションコーディネーターを
2003年からつとめ、FAOの世界農業遺産の制度設計にも関わった。

参加方法

現地参加

定員 60 名インターネットからお申込みください。

申込フォーム

<https://www.resona-ao.or.jp/>

お申込期限: 11月15日(金)
満席になり次第受付終了



ライブ配信 (You Tube)

<配信チャンネルURL>

<https://www.youtube.com/@resona-ao>

You Tubeのりそなアジア・オセアニア財団
チャンネルでライブ配信を行います。
どなた様でもご視聴いただけます。



会場案内

〇ウェスティンホテル大阪 2階 オリアーナ
<大阪市北区大淀中1-1-20(新梅田シティ内)>



- ・Osaka Metro御堂筋線「梅田駅」北改札出口(3Fハシ側)より徒歩約9分
- ・阪急電車「大阪梅田駅」茶屋町口出口より徒歩約9分
- ・JR「大阪駅」中央北口出口より徒歩約7分

注意事項など

【シンポジウム会場での注意事項】

- 〇事前受付を行い、受講券メールがある方のみ入場・受講可能です。
当日参加はいかなる理由があってもお受けできません。
- 〇会場内の録音、録画は禁止です。
- 〇登壇者およびその他参加者への中傷、脅迫、いやがらせに該当する
行為はおやめください。
- 〇上記禁止事項が認められた場合、今後のセミナー等へのご参加を
お断りする場合がございます。ご了承ください。

【ライブ配信の注意事項】

- 〇配信の録音、録画は禁止です。

【その他】

- 〇やむを得ない事情でライブ配信に変更させていただく場合もございます。
- 〇会場では、資料の配布は致しません。